

特集

農業を続けるための

災害対策

災害に備える基礎知識と対策

近年、頻繁に発生する災害は、特に農業に携わる方に深刻な影響をもたらします。過去の「経験」だけには頼れない、防災の知識についてお伝えします。



2015年9月 東北豪雨・鬼怒川氾濫(写真撮影:和田隆昌)

値にとらわれるのは大変危険です。ただし、近年の気象情報は、格段にその精度、確度を上げています。

少なくとも台風の暴風圏内に入る半日前にはその動向や進行するコースが確認できます。暴風圏が迫る前日には準備を終え、半日前には頑丈な建物の中に避難することや、自分自身の被害を免れることは可能です。毎年、台風の通過時に田畑の様子が気になって屋外に出て、被害に遭ってしまった方が絶えません。全ては命があつてのことです。ピーク時に確認に行くことは絶対に避けましょう。

日本列島は歴史的な「地震多発」時代に入っている

2018年は大阪北部地震、北海道胆振東部地震が発生、大きな被害が生じました。実は日本列島全体で震度4から震度5強までの規模の地震が多発するようになっていきます。これは日本列島全体の地震活動が活発になり、この先数十年にわたつてこの状態が続くと考えられます。人的被害が発生する震度6強から震度7の地震は日本全国どこでも発生しますが、津波・土砂災害・火災など二次的な災害は地域によって異なります。

まずは自分自身で対応可能な「家屋の倒壊」「家具の転倒」への対策として「寝室を2階にする」「転倒防止器具の使用」から始めましょう。地震による人的被害のほとんどは寝室で発生するため、安全な寝室を確保することは効果的な地震対策になります。

ハザードマップをどう利用するか

2018年西日本豪雨で被害の大きかった岡山県倉敷

豪雨災害は低地、河川の流域傾斜地で被害が甚大化

2018年西日本豪雨では関西から九州にかけて広範囲に豪雨被害が発生し、中でも広島や岡山、愛媛に大きな人的被害が集中しました。この3県には周山の山脈、河川、低地、傾斜地など、豪雨被害の発生する条件がそろっていました。まずは自宅・農地などの普段の生活圏に、さまざまな災害発生の可能性があることを知る必要があります。自治体のハザードマップを入手し、確認しておくことは必須。まずは避難経路を必ず確認しておきましょう。

特に生活圏が河川の流域、過去に洪水被害に遭つたことのある地域では、災害発生の可能性が高いと考え、指定の避難場所や高台など、安全な場所に避難する経路を事前に

決めておく必要があります。テレビ、ラジオ、インターネット、スマートフォンからの情報はもちろん、防災無線、広報車からの情報などに留意し、避難が無駄になつても構わない、という気持ちで早め早めの避難行動を取るようにしましょう。

台風・低気圧の巨大化で発生する強風被害

2018年に上陸した複数の台風により、被害を受けた農家の方々は大変な数に上りました。近年、台風の進路も2018年の12号台風のように迷走し、従来では考えられない東から西へ抜けるコースをたどることもあり得ます。これまで台風が上陸しないとされていた東北・北海道にも近年、複数の台風が上陸するようになり、過去の常識や経験

一定期間過ごせるような最小限の物を入れておくべきで、水や食料を大量に入れるのは間違いです。避難所には水や食料など一定の備蓄があるという前提で、配給が始まる前に必要な500mlのペットボトル2本と簡易食(カロリーの高い栄養補助食品やチョコレートなど)を入れておきましょう。健康維持に必要な常備薬や洗面道具、生理用品の他、着替えや下着なども必要です。内容は年齢や性別、持病の有無などにより異なりますので別表を参考に、自分に必要不可欠な物を入れ、背負ってみて走れる程度の重さに抑えてください。また自宅で過ごすのなら、家族が1週間暮らせる水や食料を用意しておきましょう。食料を少し多めに用意して、減った分から追加するという「ローリングストック」なら簡単です。冷蔵庫には一般的な家庭で平均3日分程度の食料や飲料が入っているものですので、あまり深刻に考えなくても飢えることはありません。特に農家の方なら、近隣と融通し合うという方法もあるでしょう。

断水・停電・ガスの停止ー復帰までの過ごし方

地震や台風、豪雨によって断水すると生活の基盤が失われます。給水が始まるまでの十分な備蓄は必要ですが、同時に節水するために利用できる物があります。まず、家庭に必ずあるラップです。皿や食器に敷いて使用し、使用後は外して捨てれば食器洗いをせずに次回も同じ食器を使えます。さらに、トイレに流す水は1回に4〜5回必要ですが、非常用トイレ凝固・消臭可能な物を用意しておけば、その分節約可能です。また、大判の介護用ウエットティッシュなどは風呂に入れない状況で体を拭くのに最適です。

北海道胆振東部地震では、全道規模という広範囲の停電が発生しました。停電に備え、懐中電灯以外に部屋全体を照らせるランタンなどを用意しておきましょう。その他、ア

ウトドアで使えるカセットコンロ(ボンベも忘れずに)などは災害時にも重宝しますし、日常生活でも使用できますので、一つあっても良いのではなからうでしょうか。

ペットがいる家庭での災害対策

基本的に避難所にペットの持ち込みは許可されません。また、配給される食料や飲料水を人前でペットに与えることもトラブルのもとになります。ペット用の食料や水は別途十分に用意しておき、リードやケージなど、移動させるための道具も用意しておく必要があります。被災地では自家用車のある方はペットと一緒に車中避難しているのをよく見かけましたが、事前に預け先なども考えておくべきでしょう。

文 災害危機管理アドバイザー 和田隆昌



熊本地震で避難所の配給に並ぶ住民(写真撮影:和田隆昌)

非常持ち出し袋に入れておく物

※重量10kg以下(背負って走れる程度に抑える)

- 飲料水(500mlペットボトル2本)
- 非常食(菓子類・ゼリー状の食品)3日分
- 医薬品(消毒薬、三角巾、マスク、胃腸薬、解熱剤、総合ビタミン剤など)1週間分
- 簡易食器セット(家族分・プラスチック製)
- 衣類(防寒具)、使い捨てカイロ(大小)10枚パック、サバイバルシート(アルミ製)
- アイマスク、耳栓
- 懐中電灯、電池、携帯電話用バッテリー
- 携帯ラジオ
- (手巻き式、携帯充電器との一体型が良い)
- 現金(数千円〜2万円程度)※千円札、硬貨含む
- ビニールシート
- 雨具(雨がっぱ)
- 洗面道具(旅行用で可)
- 除菌可能なウエットティッシュ(携帯用を数パック)
- ビニール袋(大小各3〜4枚)
- 筆記具(油性フェルトペン、ボールペン)
- お薬手帳
- (避難時に袋に入れるため貴重品と同じ場所に保管)
- 貴重品(財布、印鑑、通帳など。枕元に別途まとめて避難時に持ち出す)
- ヘルメット、防災頭巾など
- (小さな子どもがいる家庭では必須)

3月27日(水)
JAさっぽろ女性部

菅原部長体制、3期目へ突入 佐藤副部長、嶋副部長も三選

JAさっぽろ女性部(菅原利恵部長)では、部員73名が出席し、本店大会議室にて第20回通常総会を開催しました。常勤役員と女性理事を来賓に迎え、琴似支部の安住俊子さんによる議事進行のもと上程された3件の議案が可決承認されました。

平成30年度事業報告では、JAさっぽろ合併20周年感謝祭での「ベジフルフラワー」の製作や「女性の集い」のチャリティーオークション売上金からの札幌市子ども未来局への寄付、台風21号・胆振東部地震による被災組合員に対する救援募金の取り組みなどについて報告。次年度の事業計画には、組織の進展と活性化を図るため、積極的に女性部への加入促進に努めることなどが盛り込まれました。任期満了に伴う役員改選では、本部部長に菅原利恵さん(新琴似支部)、副部長に佐藤京子さん(琴似支部)、嶋知子さん(篠路支部)がそれぞれ三選されました。

菅原部長は「農家が減ってきている札幌ですが、食と農業を応援・PRするなど札幌ならではの役割があります。大きな災害を経験した今、「協同の力」を今一度見直し、新たな時代につないでいきたい」と話していました。



女性部本部役員(左から)嶋副部長、菅原部長、佐藤副部長。



4月9日(火)
JAさっぽろ青年部

平賀部長が三選 副部長に厚母さん、大畑さん、氏家さんが就任

JAさっぽろ青年部(平賀農部長)は、部員38名が出席し、本店大会議室にて第20回通常総会を開催しました。石狩地区農協青年部連絡協議会会長の稲村政崇氏と常勤役員を来賓に迎え、白石地区の横山徳一さんによる議事進行のもと上程された3件の議案が可決承認されました。

平成30年度事業報告では、交流活動事業、研修活動事業、農業PR活動事業の三つを活動方針の柱にかかげ、親睦ボウリング大会や部員の知識・見聞を深めるための講演会、サッポロさとらんどでの農産物直売イベントへの参加を行なった事などが報告されました。役員改選では、本部部長に平賀農さん(南支部)を三選し、副部長は厚母敏克さん(中央支部)、大畑一郎さん(北札幌支部)、氏家雄太さん(北札幌支部)がそれぞれ就任しました。

平賀部長は「新たな時代に向けて一致団結し、青年部として成すべきこと、取り組むべき事業を再考していきましょう」と呼びかけていました。



青年部本部役員(左から)氏家副部長、大畑副部長、平賀部長、厚母副部長。





組合員の活動をご紹介します!



3月12日(火)
女性部南支部

部員一同で 細貝前統括支店長を囲み 定年退職慰労会開催

女性部南支部(荒井三和支部長)では、3月末で定年退職を迎えた細貝前統括支店長の慰労会をつぽ八川沿店にて開催しました。

この慰労会は、3月5日の総会の際に声があがり急遽開催したにも関わらず、統括支店長のこれまでの労をねぎらおうと32名もの部員の皆さんが参加。荒井支部長の開会挨拶、細貝統括支店長の挨拶に続き、支部長から細貝統括支店長へ大きな花束が贈られました。その後は、予定時間を越えてカラオケで大盛り上がり。笑いあり涙ありの2時間半を過ごし、最後は全員満面の笑みで記念撮影をして閉会しました。
(宮下特派員)



3月25日(月)
玉葱部会

玉葱研修会に 多くの部会員が参加 早生品種「SN-1」への 関心高まる

玉葱部会(澤田喜幸部会長)では、本年産玉葱の栽培に向けた玉葱研修会を開催しました。講師に株式会社七宝農研の細川剛氏と石狩農業改良普及センターの竹永遵一氏をお招きし、早生品種「SN-1」の特性や栽培ポイント、長雨や大雨を想定した排水対策や本年産の防除のポイントについてご講義いただきました。

近年では、栽培期間が短く栽培リスクの少ない早生品種の需要が高まっており、今回の「SN-1」は昨年の栽培試験でも評価が高く、みなさん熱心に講義を受けていました。また、排水対策では昨年施工したカットドレーン(無材暗渠)の排水状況を動画で見せていただき、実際の効果を確認しました。部会員の皆さんは育苗管理をしている時期でしたが、多数の参加があり有意義な研修会となりました。
(高橋特派員)



クールビズのお知らせ

実施期間 **5月20日(月)～9月30日(月)**

期間中、当JA職員は軽装にて執務させていただきます。地球温暖化対策および節電の取り組みのため、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。



八紘学園農産物直売所が夏期営業をスタート!

4月20日(土)、豊平区の八紘学園農産物直売所の夏期営業が始まりました。この直売所では、札幌圏産の農産物ブランド「さっぽろハーベストランド」の商品を中心に、市内および近郊で育てられた新鮮な野菜や加工品を多く取り扱っています。

営業初日のJAさっぽろのブースには、コマツナやイチゴ、長いもなどが並び、訪れた人が次々と手に取っていました。品数は、今後さらに増えていく予定です。お近くにお越しの際は、是非立ち寄りください。



八紘学園農産物直売所

札幌市豊平区月寒東2条13丁目1-12
☎(011)852-8081

☎【夏期】4月20日(土)～11月上旬
10:00～17:00 定休日:木曜日

信用事業優績JAとして 総合表彰を受賞



JA北海道信連 十河徹代表理事専務より表彰状を受け取る藤田組合長。

当JAは、JAバンク北海道の重点推進項目の総合表彰部門において優秀な成績を収めたとして「平成30年度北海道信用事業優績JA」の表彰を受けました。

今回の受賞は、組合員・地域の皆さまのご愛顧によるものと心より感謝申し上げます。今後も様々な金融商品のご提案やサービスを通じ、皆さまの暮らしのお手伝いができるよう努めてまいります。

第1回 地区別懇談会のご案内

下記の日程で第1回 地区別懇談会を開催いたします。組合員の皆さまは、開催前にお届けする資料をご持参の上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。なお今回は、**本店にて夜間懇談会も開催いたします**。各地区の日程で都合が付かない場合は、夜間懇談会へのご出席をご検討ください。

地区名	開催日	開会時間	会場
中央	6月12日 (水)	午前9時30分	本店3階大会議室
新琴似			新琴似支店会議室
厚別		午後2時00分	厚別支店会議室
清田	6月13日 (木)	午前9時30分	清田支店会議室
篠路			篠路支店会議室
琴似		午後2時00分	琴似支店会議室
西町	6月14日 (金)	午前9時30分	西町支店会議室
南			南支店会議室
平岸	6月14日 (金)	午前9時30分	平岸支店会議室
北札幌			北札幌支店会議室
白石		午後2時00分	白石支店会議室
手稲			手稲支店会議室
全地区	午後7時00分	本店3階大会議室	

※詳細は支店よりご案内させていただきます。

野菜・花の苗は苗物市で!

今年も7会場で苗物市を開催します。生産者が丹精込めて育てた良質な苗や肥料各種を取り揃えて、皆さまのご来場をお待ちしています。



開催日時		開催場所		お問い合わせ先
5/15(水)~20(月)	10:00~16:00	手稲支店駐車場 (手稲区前田1条10丁目3-20)		西経済センター ☎682-7161
5/18(土)・19(日)	18(土)	9:00~15:00	上篠路倉庫 (北区篠路町上篠路276-4)	北経済センター ☎771-2113
	19(日)	9:00~13:00		
	8:00~売り切れ次第終了		発寒支店駐車場 (西区発寒13条4丁目1-65)	発寒支店 ☎661-6516
8:00~14:00		発寒6条4丁目 ローソン横 (西区発寒6条4丁目)		
5/18(土)~21(火)	9:00~15:00	玉葱選果センター内 (東区丘珠町499-23)		北札幌経済センター ☎781-7393
5/24(金)~26(日)	24(金)・25(土)	9:00~15:00	厚別支店特設会場 (厚別区厚別中央5条3丁目1-20)	東経済センター厚別店 ☎891-2154
	26(日)	9:00~13:00		
	24(金)・25(土)	9:00~15:00	南支店駐車場 (札幌市南区石山2条9丁目7-88)	南経済センター ☎591-4141
	26(日)	9:00~13:00		

※開催日時等を変更する場合は、ホームページにてお知らせいたします。
※終了時刻の前に商品が売り切れる場合がありますので予めご了承ください。

生産者直売所が まもなくオープン!

5月31日金
OPEN!

とれたてっこ南 生産者直売所

札幌市南区石山2条9丁目7-88
☎(011)592-6141(営業期間中のみ)
※オープン前のお問い合わせは、
南経済センター(☎591-4141)へ
☎月~土曜日/9:30~15:00
☎日曜日・祝日



しのろとれたてっこ 生産者直売所

6月中旬
OPEN!

札幌市北区篠路3条10丁目1-2
☎(011)771-2130(営業期間中のみ)
※オープン前のお問い合わせは、
北経済センター(☎771-2113)へ
☎月~土曜日/10:00~16:00
☎日曜日・祝日



東経済センター 厚別店

6月中旬農産物
販売開始!

札幌市厚別区
厚別中央5条3丁目1-6
☎(011)891-2154
☎月~金曜日/9:00~17:00
※農産物の販売は16:00まで
☎土曜日・日曜日・祝日



ホクレンショップ もぎたて市

6月上旬
スタート!

J Aさっぽろの組合員が生産した
農産物が、下記のホクレンショップ店頭
「もぎたて市」コーナーに並びます。

- 中ノ沢店
札幌市南区中ノ沢2丁目2番地
☎10:00~21:45
- Food Farm 平岡公園通り店
札幌市清田区里塚緑ヶ丘5丁目1-10
☎10:00~21:00



※営業時間等は変更になる場合がありますので予めご了承ください。

理事会だより

◆第12回定例理事会

平成31年3月29日(金) 午後1時00分より本店役員会議室において第12回定例理事会が開催された。

●協議事項

1、農業協同組合検査指摘事項に係る回答について

平成30年10月31日を基準日に、平成31年1月15日から同18日まで、及び同1月29日から同30日までの延べ6日間で実施された農業協同組合検査の指摘事項に対する改善・対応策等が説明され、可決決定。

2、今後の事業運営の方向性について

JAグループ北海道で示す各JAの信用事業等を取り巻く情勢や農協改革への対応を踏まえた当組合における「持続可能な事業運営のあり方」の検討結果が説明され、可決決定。

3、固定資産の改修について

JA月寒中央ビル並びにJAドーミー平岸学生会館の2020年12月を期限とした、部品供給停止並びに消費税対応に関する通知を受けたことに伴う改修概要が説明され、可決決定。

4、『役員選任規程細則』の一部改正について

字句修正に伴う所要の整備である事が説明され、可決決定。

5、『広域役員選考委員会規程(学識経験・員外・女性役員)の選考』の部改正について

出席成立要件を役員推薦会議に準じる改正に伴う所要の整備である事が説明され、可決決定。

6、『コンプライアンス規程』の一部改正について

北海道中央会のひな形に準じた改正に伴う所要の整備である事が説明され、可決決定。

7、『コンプライアンス・マニュアル』の一部改正について

当組合の規程及び要領並びに関係法令改正に伴う所要の整備である事が説明され、可決決定。

8、平成31年度コンプライアンス・プログラムについて

具体的実践項目について昨年からの変更点を中心に説明され、可決決定。

9、『反社会的勢力等への対応に関する基本方針』の一部改正について

金融庁のガイドラインを踏まえた反社会的勢力等への強化対策として、別規程を設置する事に伴う所要の整備である事が説明され、可決決定。

10、『反社会的勢力等への対応に関する規程』の一部改正、並びに『マネー・ローディング等への対応に関する規程』の制定について

規程』の制定について

金融庁のガイドラインを踏まえた反社会的勢力等への強化対策として、マネー・ローディングに関する強化対策を趣旨とした規程を新設する事に伴う所要の整備である事が説明され、可決決定。

11、『安全衛生規程』の一部改正について

平成31年4月から施行される「働き方改革関連法」における産業界の機能強化並びに時間外労働の改正に伴う所要の整備である事が説明され、可決決定。

12、『育児および介護休業規程』の一部改正について

育児休業の対象外の範囲が改正される事に伴う所要の整備である事が説明され、可決決定。

13、平成31年度余裕金運用、及び運用計画額・運用方針について

基本方針・運用方法並びに取引先金融機関等の説明がされ、可決決定。

14、平成30年度直接償却債権について

平成30年度部分直接償却案件が実質破綻先である事、また部分直接償却に至った経緯等が説明され、可決決定。

●報告事項

1、月寒中央ビル空調設備改修工事入札結果について

2、特定事業者作成書面『リスク評価書』の定期見直し、及び『リスク総括表』について

3、平成31年度役員研修計画について

4、特別債権等の処理状況報告

5、重要管理債権経営状況等報告

6、平成31年度余裕金等の預入先について

7、金融機関貸付実行報告

8、地方公共団体向け貸付実行報告

9、平成31年度第1四半期余裕金等運用計画額及び運用方針について

10、2月末財務状況報告

11、2月末組合員加入・脱退状況報告

12、3月の動静と4月の予定について

13、改元に伴う10連休期間の営業体制について

14、定期人事異動について

(閉会：午後3時56分)

◆退職

◇大原 豊和 (前職)北札幌支店金融共済課推進係

JAさっぽろDATA

(平成31年3月末業務実績) (平成31年2月末業務実績)

組合員数	正組合員	3,734名	正組合員	3,731名
	准組合員	31,715名	准組合員	32,199名
	合計	35,449名	合計	35,930名
出資金残高	56億9千7百万円		58億4千1百万円	
販売取扱高	19億7百万円		19億円	
購買供給高	11億1千5百万円		9億6千3百万円	
貯金残高	3,268億6千万円		3,270億2千4百万円	
融資残高	873億2千6百万円		863億9千1百万円	
共済保有高	5,993億5千8百万円		5,968億8千4百万円	
施設建設取扱高	8億8千2百万円		6億9千4百万円	
管理受託戸数	4,522戸		4,482戸	